

六ツ和会

戦後復興が始まった昭和26年、近くにゴミ廃棄場を抱えた畑に、上下水道もない宅地造成区域の6ブロック70世帯で創立され、昭和37年に町会事務所を新築・後に増築し、各種の会合に有効活用している。

現在、事業所や小規模マンション等を含め約180世帯が居住しているが、町会加入は戸建ての70世帯に留まっている。町会創立当時の会員も、次世代への世帯継承が始まっており、若手が主体となつての七夕や隔年実施の秋まつりは、御神輿が近隣の町会・自治会まで練り歩くな活発な活動を展開する一方、交通・防犯や防災訓練等の町会行事にも積極的に協力している。

平成16年、町会隣接の徳丸一丁目西児童遊園内に花壇を造成し、春秋の植替えや管理を青年部と町会の婦人有志達が協力して行っている。

高齢化社会を迎える昨今、行事等を通じて会員相互の親睦を深め、住みよい環境の街づくりに努めている。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



公園内の花壇



隔年実施の秋まつり